

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- ①拘禁刑以上の刑に処せられた者
- ②教育職員免許法第十条第一項第二号又は第三号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から三年を経過しない者
- ③教育職員免許法第十一条第一項から第三項までの規定により免許状取上げの処分を受け、三年を経過しない者
- ④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

- (4) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告（心神耗弱を原因とするもの以外）を受けていない方
- (5) こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）第2条第8項の特定性犯罪事実該当者でない方 ※詳細については、Q & A（P8）を参照してください。
- (6) こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）に基づき、最終合格後にこども家庭庁に戸籍情報等を提供することができる方
- (7) 横浜市公立学校の正規の教諭及び任用の期限を附さない常勤講師でない方
ただし、現在、養護教諭又は栄養教諭で、教諭となることを希望する方を除く（「教諭」には「任用の期限を附さない常勤講師」を含む）。
- (8) 令和7年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考⑧（大学3年生チャレンジ推薦特別選考）最終合格者でない方

4 選考方法・試験日

(1) 第一次試験

ア 試験内容

適性検査（SPI3）：テストセンター方式

(ア) 性格検査（約30分）

(イ) 基礎能力検査（約35分）

※基礎能力検査の結果により、第一次試験の合格者を決定します。

性格検査の結果は個人面接（第二次試験）の補助資料として使用します。（結果の点数化はされません。）

イ 試験日(受検期間) **令和8年4月1日(水)から15日(水)までのうち、各受験者が選択する日**

※令和8年3月31日(火)に適性検査（SPI3）の受検依頼メールが届きます。メールの案内に従って手続きをしてください。

※テストセンターで、過去1年以内に1回以上、適性検査（SPI3）を受検していた場合は、前回受検した際の結果を送信することができます。ただし、その場合であっても受検期間中に送信を完了してください。

受検期間中に結果を送信しない場合、「辞退」とみなします。

ウ 試験会場

各受験者が選択する会場

(ア) 性格検査：自宅等（WEB受検）

(イ) 基礎能力検査：テストセンター（リアル会場又は自宅等のオンライン会場）

エ 持ち物等

令和8年3月31日(火)に送付する受検依頼メールにて案内します

適性検査（SPI3）の受検申込や予約日程変更などのお問合せ

提供元の株式会社リクルートマネジメントソリューションズのホームページ及びお問合せ先を御確認ください。

【ホームページ（よくある質問と回答）】
https://arorua.net/viva/docs/faq_tc.jsp



【テストセンターに関するお問合せ】
テストセンターヘルプデスク
電話：0570-081818
(受付時間 9:00~18:00/土日祝日含む毎日)
※検査内容に関する質問についてはお答えできません。

オ 提出書類

令和8年4月15日(水)までに次の書類を郵送にて提出してください

様式は、横浜市教育委員会のホームページからダウンロードしてください。

なお、正当な理由なく期日までに提出できない場合は失格となります。

(ア) 本人確認カード（原本1部）

(イ) 面接カード（原本1部、コピー2部）

カ 合格発表日

令和8年4月24日(金) 13時以降 予定

「横浜市電子申請・届出システム」から第一次試験結果通知を交付するとともに、横浜市教育委員会のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

※第一次試験に不合格の場合でも、横浜市公立学校教員採用候補者選考試験【夏実施】（以下「夏実施試験」という）に申込みが可能です（5月11日(月)午後5時まで）。

(2) 第二次試験

- ア 試験日 **令和8年5月9日(土)又は10日(日)のうち、第一次試験合格発表時に教育委員会が指定する1日**
- イ 試験会場 第一次試験合格発表時に横浜市教育委員会のホームページにてお知らせします。**(会場は全て横浜市内です。)**
- ウ 集合時刻・持ち物等 第一次試験合格発表時に横浜市教育委員会のホームページにてお知らせします。
- エ 試験内容 (ア) 模擬授業 約8分
 下表のとおり(昨年度の試験内容から変更がありますので、必ず確認してください。)
- (イ) 個人面接 約30分
 面接の中で模擬対応(場面指導)を2分程度実施します。
- オ 最終合格発表日 **令和8年6月中旬**
 ※詳細は第二次試験日に受験者へお知らせします。

【模擬授業】

受験区分	模擬授業の試験内容
小学校	<p>教科等の1単位時間の授業計画を立て、8分間の模擬授業を行ってください。(8分間には準備、片付けの時間は含みません。)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>模擬授業テーマ(課題)</p> <p>小学校における教科の授業(特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動は除く。)</p> </div> <p>【授業の設定】</p> <p>学年、教科等については、自由に設定してください。ただし、朝の会等の短い時間や、個別支援学級(特別支援学級)、通級指導教室の指定はできません。</p> <p>面接員を児童生徒に見立てて授業をしてください。ただし、机間指導は禁止します。また、号令・あいさつなどは不要です。授業そのものを行ってください。導入、展開、まとめのどの分節を取り出して行っても構いません。</p> <p>【実施の流れ】</p> <p>授業を始める際に、学年、教科等を発表してください。詳細は、当日の指示に従ってください。</p> <p>【留意事項】</p> <p>1 試験教室 普通教室で行う授業を想定してください。 試験教室内のホワイトボード及びホワイトボードマーカー(黒・赤)は使用していただいて構いません。</p> <p>2 物品及び持込資料等 (1) 「模擬授業テーマ兼メモ用紙」(ホームページに様式掲載。A4用紙1枚まで。両面印刷可。貼付禁止。)は試験教室内に持込み可能です。なお、所定の様式を使用しない場合でも、A4用紙1枚まで(両面印刷可。貼付禁止。)を限度とします。その他の物品及び資料の持込みはできません。 (2) 持込資料は試験の開始前に監督員が確認させていただく場合があります。当日の指示に従ってください。 (3) 持込資料を見ながら授業を行っても構いません。面接員への提出は不要です。</p> <p>3 その他 (1) 面接員とは、授業の中での指示や発問等のやりとりをすることもできます。 (2) 試験教室内には机の置かれていない場所がありますが、その場所に面接員以外の児童生徒がいる想定で授業を行っても構いません。ただし、その場合は、面接員以外の児童生徒とのやりとりのみで終わりとせず、面接員とのやりとりも含めるようにしてください。</p>

5 受験に際して必要な配慮

受験に際して配慮を希望する場合は、必ず申込みの際に配慮希望の欄にその旨を入力してください。状況に応じて、申込み後に個別に確認し、配慮の内容や方法を決定します。

6 選考試験の結果通知・開示

合格者の受験番号は、合格発表の日から1週間程度、横浜市教育委員会のホームページに掲載します。順位等の通知方法については、別途案内します。

なお、いかなる理由があっても、選考(適性検査(SPI3)の受検を含む)を欠席した場合や、受験資格を満たさない場合は、合否判定の対象とせず、試験結果は通知しません。